

バイオマス取組事例概要

《農林水産省農村振興局長賞》

- ・ 応募主体 栃木県芳賀郡茂木町
- ・ 都道府県・市町村 栃木県芳賀郡茂木町
- ・ 取組分野 堆肥

取組概要

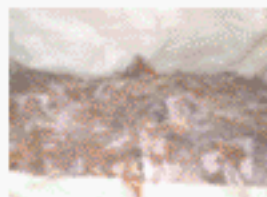
家庭生ごみ、家畜排せつ物、落ち葉、もみ殻、おが屑（間伐材）から堆肥を製造。落ち葉・間伐材等の回収において独自の取り組みを実施。

生ごみ（家庭生ごみ、事業系）、家畜排せつ物、落ち葉、もみ殻、おがこを町民の十分な理解・協力のもとに独自の回収体制の構築に成功を収め、堆肥を製造し、農家に販売している。その取り組みは、単に堆肥の製造、農地還元にとどまらず、住民の理解・協力の下に環境保全型農業の推進、ごみリサイクルの推進、農産物の地産地消体制の確立、森林保全の推進等に総合的に貢献している。

落ち葉、間伐材の利用による森林の保全

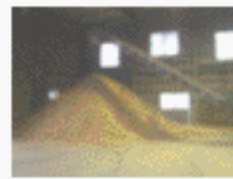
副資材として、落ち葉、間伐材を積極的に利用。

落ち葉の回収に当たっては、約100人の協力者に専用の回収用袋を配布し、回収費用を提供（400円/1袋（0.25m³）持ち込みの場合は430円）し、50haの森林の保全に貢献している。



回収された落ち葉

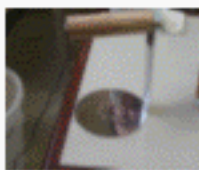
森林組合から間伐材を購入及び剪定枝、木くずの処分を引き受け、おがこを製造して副資材として利用、40haの森林保全に貢献している。



おがこの製造工程

生ごみの回収

バイオマスプラスチック製のコンポストバックを使用する他、水切りバケツ、脱水器具を家庭に無償で配布する等、意欲的な取り組みを行っており、住民の生ごみリサイクルの高揚に貢献している。



脱水機器、水切バケツ

もみ殻・家畜排せつ物の回収

町内のライスセンター及び農家から回収しているが、専用のもみがら回収車（バキューム）を用いる等効率的な回収を行っている。

家畜排せつ物については、町内全戸の家畜排せつ物を回収、スラリーからは液肥を製造し、全量を牧草地に還元している。

製造した堆肥は非常に需要が高く、同肥料を用いて栽培された農作物を認識するために「美土里堆肥栽培シール」を作成する等、農家の堆肥利用の促進、住民のリサイクル意識の高揚に貢献している。

学校給食に用いる野菜・米は全て町内産を用いているが、同堆肥を利用した野菜の積極的な利用も推進しており、地産地消の取り組みとともに学校教育における環境教育の推進に貢献している。



脱臭装置

施設においては、発酵施設の臭気対策として、樹皮、おが屑堆肥等による吸着・微生物処理を行っており、環境への負荷の低減に配慮した施設となっている。



農作物